

## 陳情・意見書

### ◆トンネルじん肺根絶の抜本的な対策を求める意見書の提出

▽陳情者 全国トンネルじん肺根絶長野原告団  
▽審議結果 【採択】意見書を提出

#### 〈意見書〉

じん肺は、不治の職業病といわれ、トンネル建設工事現場など特定の職場で多発し、未だに社会問題にな

っている。  
トンネルじん肺は、ほとんどが公共事業によって発生した職業病であることなどから、早急に解決を図るべき重要な問題である。政府においてはトンネルじん肺の抜本的な対策を早急に講じられるよう要望するため意見書を提出するものである。

### ◆公共サービスの安易な民間開放に反対し、国民生活の「安心・安全」の確立を求める意見書提出に関する陳情

▽陳情者 長野県国家公務員労働組合共闘会議  
▽審議結果 【採択】意見書を提出

#### 〈意見書〉

公共サービスの改革法が成立し、国や自治体の行う事務・事業を安易に民間委託することは、地域住民への

公共サービスの質を低下させ、権利保障を後退させることにつながる懸念がある。価格競争が労働者の賃金抑制競争にならないよう、またワーキングプアのさらなる拡大により、地域住民が購買力を失い地域経済が成り立たないことがないよう政府に実現を求める意見書を提出する。

## 人事案件

茂木祐司議員が現職のまま町長選挙に立候補（当選）したので、議員を失職（辞職）した。議員定数14名に対し、1名欠員の13名である。これに伴い、委員等が次のとおり変更した。

議会運営委員会	内堀 千恵子
森山山財産組合	柳 澤 治
部落差別撤廃人権擁護審議会	柳 澤 嘉 勝
人権啓発センター運営委員会	柳 澤 嘉 勝
議会だより編集委員会	笹 沢 武

なお議員数は、今後2名以上の欠員がなければ改選時（平成21年9月）まで欠員のまま運営される。

# 汚泥再生処理センター完成

小諸市小原地区



浅麓環境施設組合で平成14年10月より建設費64億円かけて建設が進められていた、汚泥再生処理センターが完成し、建設工事竣工式が2月22日に行われた。

を駆使した施設である。建設にあたり、既存の湿式酸化設備を利用しつつ、従来の処理施設のイメージを一新する、地域に配慮したデザインとし、周辺環境との調和を図り、すべての設備を室内に納め、近隣地域への臭気、騒音、振動等に配慮した施設である。

当施設には、水処理設備、メタン発酵設備、ガス発電設備、窒素回収（硫酸製造）設備、及び堆肥化設備を設け、積極的に資源循環型社会に貢献するとともに公共水域の水質保全、生活環境保全、及び公衆衛生の向上を図る施設である。

浅麓環境施設組合議員  
柳澤 治